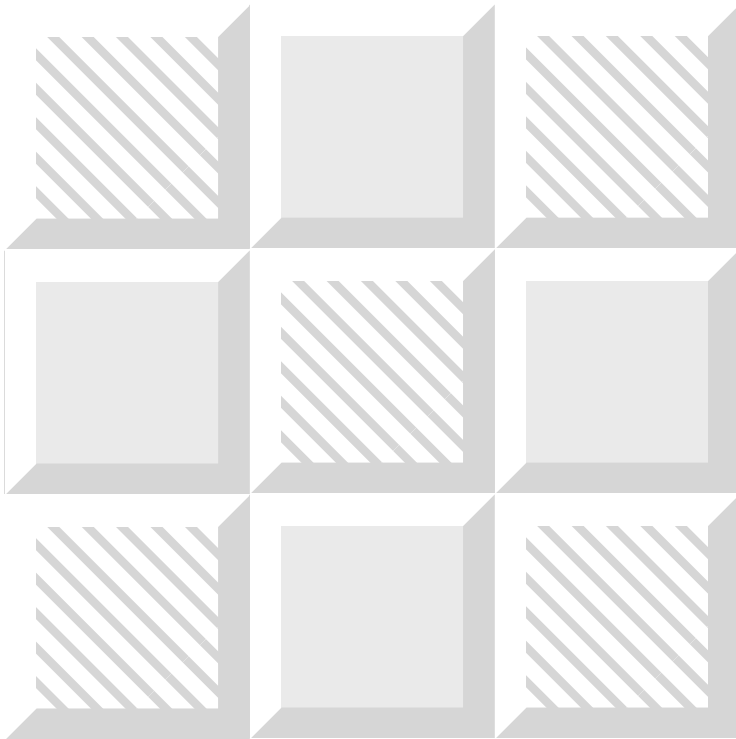
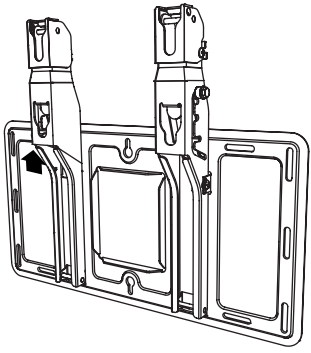
Panasonic®

取り付け工事説明書

壁掛け金具（角度可変型）

品番 TY-WK32LR2

このたびはパナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■取り付け工事の前に、この「取り付け工事説明書」と2～3ページの「安全上のご注意」、液晶テレビの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しい取り付け工事を行ってください。取扱説明書とともに大切に保管してください。

TQZH696-5

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただきたいことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や物的損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」です。
注意	この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」です。

■お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は、絵表示の一例です。）

	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意」内容です。
	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただきたい「指示」内容です。

警告

工事専門業者以外は取り付け工事を行わないでください

禁止

工事の不備により、落下して、けがの原因となります。

取り付け強度上の安全係数を配慮してください

強度が不足すると落下してけがの原因となります。

長期使用を考慮して設置場所の強度を確保してください

長期間使用により設置場所の強度が不足すると落下してけがの原因となります。

荷重に耐えられない場所に取り付けないでください

禁止

取り付け部の強度が弱いと落下してけがの原因となります。

壁掛け金具を分解したり、改造しないでください

分解禁止

こわれたり落下して、けがの原因となります。

⚠ 注意

カタログで指定した液晶テレビ以外には、使用しないでください

禁止

落下したり、破損してけがの原因となることがあります。

湿気やほこりの多い所、油煙や湯気、熱が当たる所に取り付けないでください

禁止

液晶テレビに悪影響を与え、火災・感電の原因となることがあります。

あお向けや横倒し、逆さまに取り付けて設置しないでください

禁止

液晶テレビ本体内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

指定方法以外の取り付けは行わないでください

禁止

落下して破損したり、けがの原因となることがあります。

液晶テレビ本体より天面は10 cm以上、側面は30 cm以上、底面は10 cm以上、後面は4 cm以上の空間を確保してください

液晶テレビ本体には、通風孔があり、これらをふさぐと火災の原因となることがあります。

取り付けねじや電源コードが壁内部の金属部と接触しないように設置してください

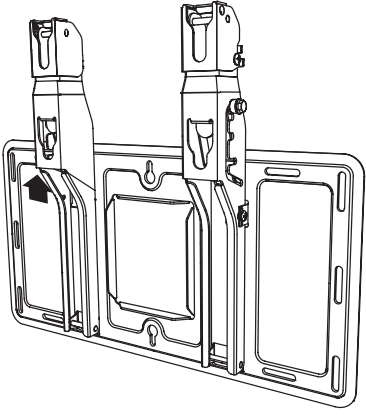
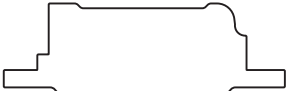
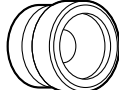
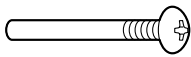
壁内部の金属部と接触して、感電の原因となることがあります。

液晶テレビ本体を取り外す場合には、壁掛け金具も取り外してください

壁掛け金具にあたるなどして、けがの原因となることがあります。

取り付けの際は、専用の構成部品をご使用ください

液晶テレビ本体が落下して、けがの原因となることがあります。

液晶テレビ本体の取り付け、取り外しは2人以上で行ってください

液晶テレビ本体が落下してけがの原因となることがあります。

壁掛け金具取り付け工事上の留意点

■本機は液晶テレビ本体を垂直の壁に取り付けてご覧いただくための壁掛け金具です。
垂直壁以外の場所に取り付けて使用しないでください。

■本機の側面にはロック機構があるため、液晶テレビ本体は左右の壁面より30 cm以上離してください。

■液晶テレビの性能保証やトラブル防止のため、次の場所には取り付けないでください。
- スプリンクラーや感知器のそば
- 高圧線や動力源の近く
- 暖房機器の風が当たる所
- 振動や衝撃の加わるおそれのある所
- 磁気、熱、水蒸気、油煙などの発生源の近く
- エアコンの下などの水滴のかかるおそれのある所

■取り付け場所の構造や材質に合った工法で取り付け工事を行ってください。

■壁面への取り付けねじは、壁面の材質（木材、鉄骨、コンクリート等）に合った市販品の呼び径 6 mm相当のねじをご使用ください。

■本体の電源プラグは容易に手が届く位置の電源コンセントをご使用ください。

■機器周囲温度が 40 ℃をこえることがないように空気の流通を確保してください。
液晶テレビ本体内部に熱がこもり、故障の原因となることがあります。

■取り付け部の強度が不足する場合は、補強をしてください。
取り付けが不十分であったり、ねじがゆるんでいると、落下するおそれがあります。

■シーリングライト（スポットライト、ハロゲンライトなど）の下に液晶テレビを取り付けないでください。
高熱によりキャビネットが曲がったり、いたんだりするおそれがあります。

構成部品

壁掛け金具本体（1個）	下部シート（1枚）	六角レンチ（付属工具）（1個）
	絶縁スペーサー（4個）	落下防止用ねじ M5×35（2本）
	皿型歯付き座金（4個）	六角穴付き皿ねじ M4×20（4本）

●イラストはイメージイラストであり、実際の商品と形状が異なる場合があります。

取り扱い上のお願い

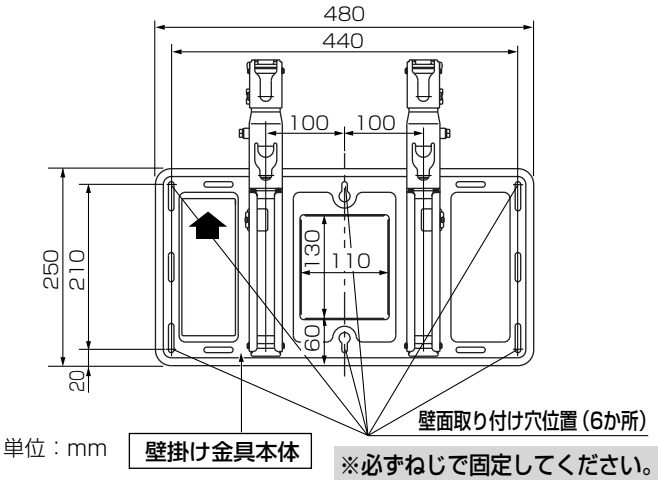
1. 直射日光に当てたり、ストーブなどのそばに置くと、光や熱によって変色したり変形したりすることがありますのでご注意ください。
2. お手入れは乾いたやわらかい布（綿・ネル地など）でふいてください。ひどく汚れているときは、水でうすめた中性洗剤で汚れを取ってから乾いた布でふいてください。なおベンジンやシンナー、家具用ワックスなどは、塗装がはがれたりしますので、使用しないでください。（化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。）
3. 粘着性テープやシールをはらないでください。壁掛け金具表面を汚すことがあります。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。（変質の原因となります。）

取り付け不備、取り扱い不備による事故、損傷については、当社は責任を負いません。

取り付け工事手順

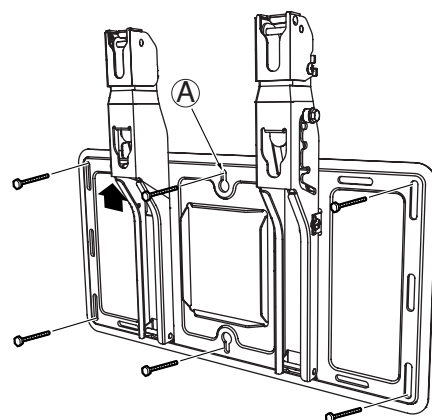
1. 取り付け場所の強度確認

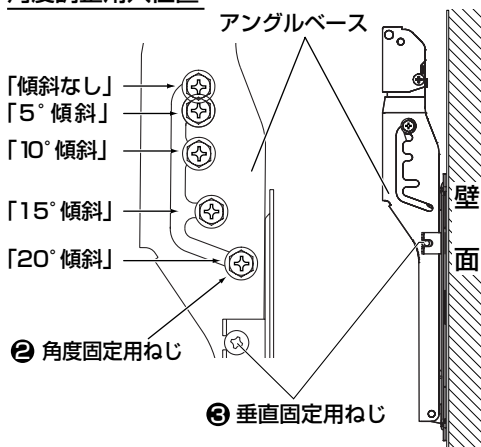
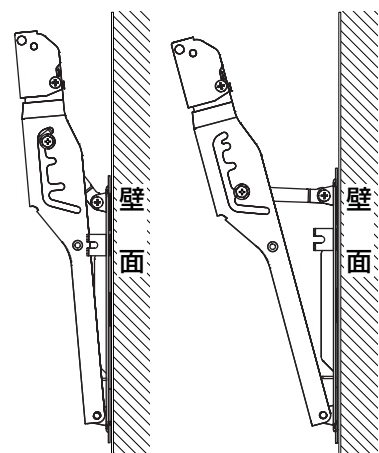
壁掛け金具の質量は約3 kgです。壁掛け金具に取り付ける液晶テレビ本体の質量を、液晶テレビの取扱説明書でご確認ください。
右図壁掛け金具の寸法図を参照のうえ、6か所の取り付け位置の壁面強度確認を行い、強度が不足する場合は十分な補強を行ってください。

お願い ●壁掛け金具には12か所の取り付け穴が開けてあります。
壁面の材質が木材などで、右記6か所の固定では取り付け強度が確保できない場合は、予備の穴もご使用ください。
ただし、取り付け部の材質によっては近接した位置にねじ止めをすると、ひび割れが発生する場合がありますのでご注意ください。

2. 壁面への壁掛け金具の取り付け

●壁掛け金具に表示されている矢印が上を向く状態に取り付けてください。
●壁面がコンクリートなどで、事前にボルトまたはナットを埋め込む必要がある場合は、壁掛け金具の現物合わせで穴位置を出すか、寸法図を基に穴位置を割り出し、「呼び径6 mm相当」のボルトまたはナットを埋め込んでください。なお、ボルトを埋め込む場合は、壁面からのボルトの飛び出しは10～15 mmにしてください。

①最初に上部中央の穴 Ⓐ をねじ止めしてください。
②水平器を使い金具の傾きを修正後、残り5か所の穴をねじ止めしてください。

お願い ●壁面への取り付けねじは、取り付け部の材質に合った市販品の呼び径6 mm相当のねじをご使用ください。

3. 壁掛け金具の角度調整

この壁掛け金具本体は「傾斜なし」から「20°傾斜」まで5°間隔で5段階の角度調整ができます。
（TH-32LX600は「15°傾斜」までの4段階）
角度を変える場合は、アングルベースの角度固定用ねじ❷ および垂直固定用ねじ❸ をゆるめてお好みの位置に移動させて角度を設定してください。
角度設定後は角度固定用ねじ❷ をしっかりと締め付けてください。
「傾斜なし」の場合は、垂直固定用ねじ❸ もしっかりと締め付けてください。

お願い ●一部のHDMIケーブル（RP-CDHG80 、RP-CDHG100）やパソコン用ケーブルを使用する場合、壁にケーブルが接触しテレビ本体のHDMI端子やパソコン入力端子を傷めることがあります。
このような場合は、ケーブルに負担がかからないよう壁掛け金具の角度を調整してください。

4. 液晶テレビ本体側の準備

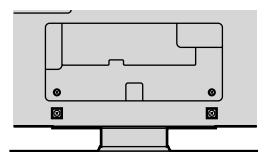
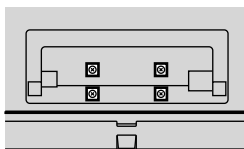
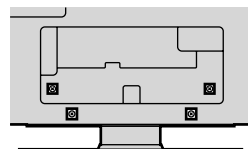
液晶テレビ本体に絶縁スペーサーを取り付ける

■ヒンジカバーなしのテレビの場合

テーブルなどの上で汚れや異物がついていないきれいな毛布などの上に、液晶テレビ本体の前面部を水平に置き、次の手順で行ってください。

①テレビスタンド固定用ねじ（4本）を取り外してください。
ねじ穴の位置は、品番によって異なります。右図をご参照ください。

TH-37LZ85 / TH-37LZ80

TH-37LZ75

TH-26LX75S / TH-32LX75S

TH-32LZ85 / TH-32LZ80
TH-32LX80 / TH-26LX80
TH-32LX88-H

TH-32LX70 / TH-32LX75

TH-26LX70

※ 取り外したテレビスタンドと固定用ねじは大切に保管してください。

②絶縁スペーサー固定用ねじ穴に、付属の六角穴付き皿ねじ、皿型歯付き座金、絶縁スペーサー（各4個）を付属の六角レンチで、右図のように取り付けてください。

取り付け工事手順（つづき）

■ヒンジカバー付きのテレビの場合

テーブルなどの上で汚れや異物がついていないきれいな毛布などの上に、液晶テレビ本体の前面部を水平に置き、次の手順で行ってください。

①液晶テレビ本体中央下部のヒンジカバーを取り外してください。

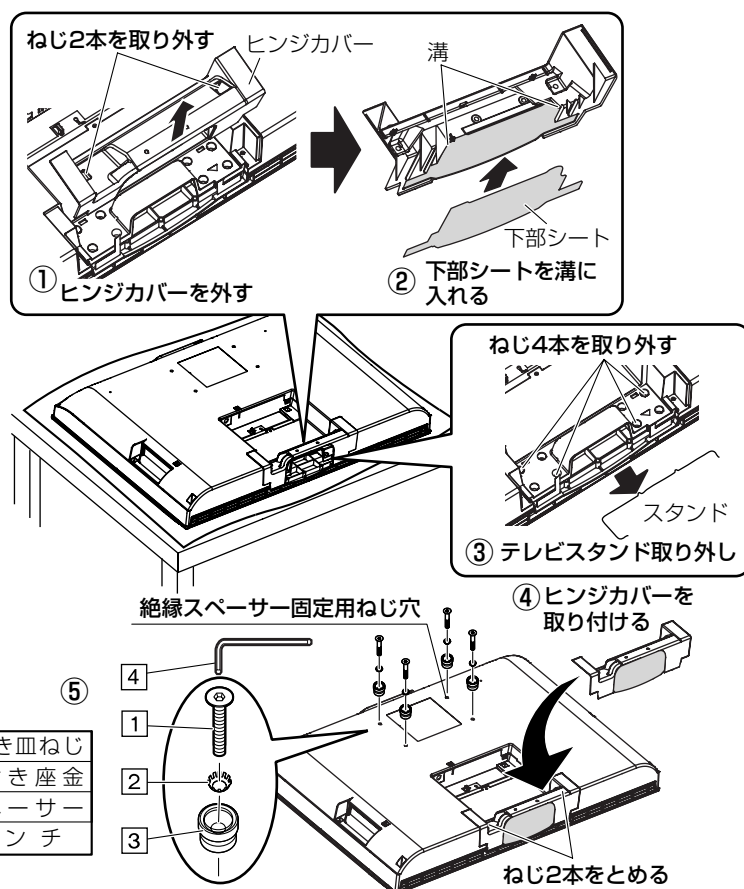
②下部シートの粘着テープのセパレーターをはがし、下部シートをヒンジカバー奥の溝に入れます。（粘着テープがつかないように、溝の奥に当たるまで差し込んでください。）
下部シートの粘着テープ（4か所）でしっかり固定してください。

③テレビスタンド固定用ねじ（4本）を取り外してください。

※ 取り外したテレビスタンドと固定用ねじは大切に保管してください。

④ヒンジカバーをねじ2本で取り付けてください。

⑤絶縁スペーサー固定用ねじ穴に、付属の六角穴付き皿ねじ、皿型歯付き座金、絶縁スペーサー（各4個）を付属の六角レンチで、右図のように取り付けてください。
（締め付けトルクの目安：1.8 N·m）

1	六角穴付き皿ねじ
2	皿型歯付き座金
3	絶縁スペーサー
4	六角レンチ

5. 液晶テレビ本体の壁掛け金具への取り付けと接続機器との配線

①左右の開閉固定用赤色ねじ❶(左右各１本)をゆるめてください。

②テレビ本体上側の絶縁スペーサーを壁掛け金具本体上部の切り欠き部に引っかけ、そのまま下げます。

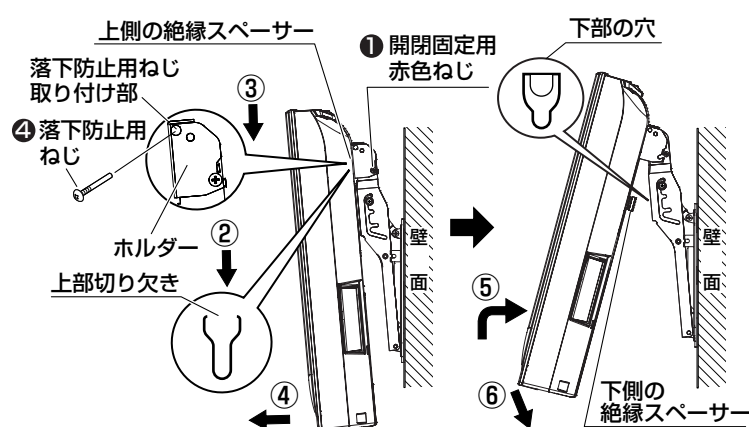
③付属の落下防止用ねじ❹(左右各1本)をホルダー(左右)側面の落下防止用ねじ取り付け部へ取り付けます。
（締め付けトルクの目安：1.8 N·m）

④液晶テレビ本体を右図のように手前に引き、接続機器との配線を行ってください。

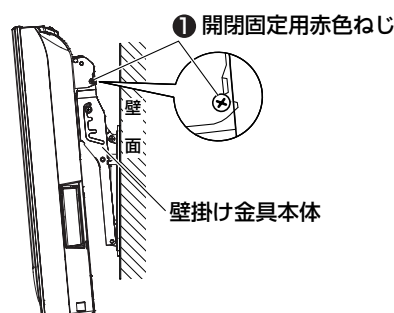
⑤配線終了後、液晶テレビ本体を少し持ち上げながら、下側の絶縁スペーサーを壁掛け金具本体下部の穴に差し込みます。

⑥そのまま下へ液晶テレビ本体を下げます。

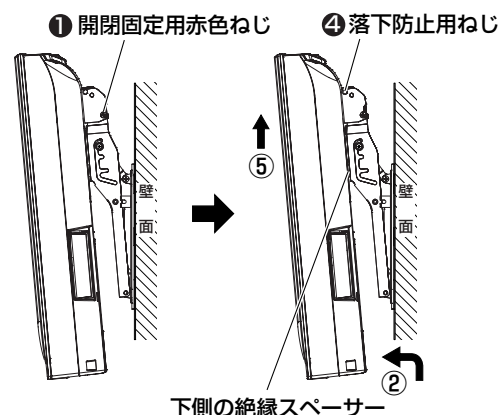
⑦角度調整を行う必要がある場合には、取り付け工事手順3に基づいて調整してください。

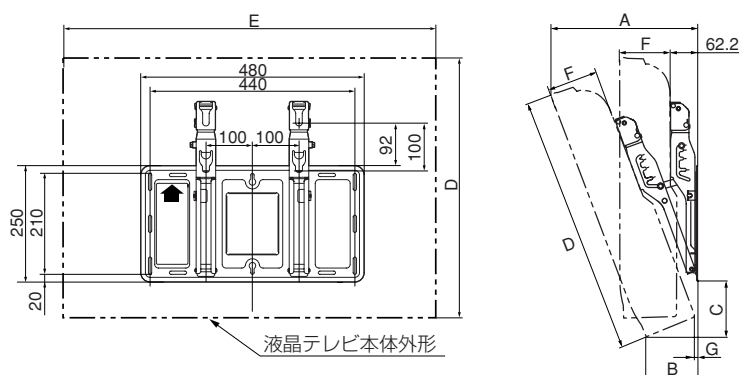
上側の絶縁スペーサー
落下防止用ねじ取り付け部
❹ 落下防止用ねじ
ホルダー
上部切り欠き
❶ 開閉固定用赤色ねじ
下部の穴
壁面
下側の絶縁スペーサー

お願い ●液晶テレビ本体の抜け止めのために必ず左右に落下防止用ねじを取り付けてください。
●ヒンジカバー付きのテレビの場合、下部シートに手をかけて液晶テレビ本体を持ち上げないでください。

6. 液晶テレビ本体の固定

左右の開閉固定用赤色ねじ❶(左右各１本)をしっかりと締め付けてください。
（締め付けトルクの目安：1.8 N·m）

液晶テレビの取り外しかた

①左右の開閉固定用赤色ねじ ❶ (左右各１本)をゆるめてください。
②液晶テレビ本体の下部を少し持ち上げながら手前に引き、下側の絶縁スペーサーを壁掛け金具本体下部から抜きます。
③液晶テレビ本体を取り付け工事手順**5**の④のように手前に引き、接続機器との配線を取り外してください。
④壁掛け金具側面に取り付けられている落下防止用ねじ ❹ (左右各１本)を取り外します。
⑤液晶テレビ本体をそのまま持ち上げて取り外します。

❶ 開閉固定用赤色ねじ
❹ 落下防止用ねじ
壁面
⑤
②
下側の絶縁スペーサー

●ヒンジカバー付きのテレビの場合、下部シートに手をかけて液晶テレビ本体を持ち上げないでください。

外形寸法図

■外形寸法表

(単位：mm)

対象機種	寸法	取り付け角度				
		0°	5°	10°	15°	20°
TH-37LZ85	A	160	201	241	280	316
	B	167	157	145	133	119
	C	99	110	121	131	140
	D	608				
	E	933				
	F	97				
	G	62	52	41	31	20

対象機種	寸法	取り付け角度				
		0°	5°	10°	15°	20°
TH-37LZ80	A	160	201	241	279	316
	B	148	136	123	110	96
	C	104	114	123	132	139
	D	612				
	E	933				
	F	97				
	G	62	51	41	30	19

対象機種	寸法	取り付け角度				
		0°	5°	10°	15°	20°
TH-37LZ75	A	177	218	258	295	331
	B	177	165	151	136	120
	C	124	137	148	159	168
	D	635				
	E	913				
	F	115				
	G	62	49	37	24	10

対象機種	寸法	取り付け角度				
		0°	5°	10°	15°	20°
TH-32LZ85	A	155	191	227	260	292
	B	160	151	141	130	117
	C	86	96	107	116	125
	D	539				
	E	821				
	F	92				
	G	62	53	43	34	24

対象機種	寸法	取り付け角度				
		0°	5°	10°	15°	20°
TH-32LZ80	A	155	191	227	260	292
	B	142	132	121	109	97
	C	87	97	106	114	121
	D	539				
	E	820				
	F	92				
	G	62	53	44	34	25

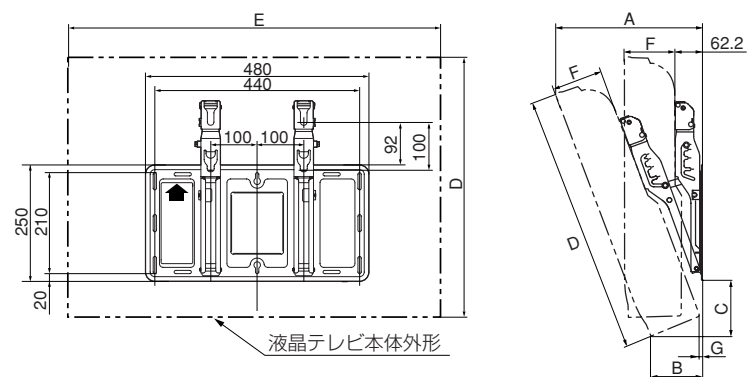
対象機種	寸法	取り付け角度				
		0°	5°	10°	15°	20°
TH-32LX80 TH-32LX88-H	A	152	189	224	258	290
	B	142	132	121	109	97
	C	87	97	106	114	121
	D	539				
	E	820				
	F	90				
	G	62	53	44	34	25

対象機種	寸法	取り付け角度				
		0°	5°	10°	15°	20°
TH-32LX75S	A	169	209	246	282	316
	B	157	150	142	133	123
	C	51	63	74	85	95
	D	540				
	E	836				
	F	107				
	G	62	56	49	43	36

対象機種	寸法	取り付け角度				
		0°	5°	10°	15°	20°
TH-32LX75 TH-32LX70	A	169	209	246	282	316
	B	169	161	152	141	130
	C	74	86	98	108	118
	D	563				
	E	791				
	F	107				
	G	62	54	45	36	28

外形寸法図

■外形寸法表

(単位：mm)

対象機種	寸法	取り付け角度 0°	5°	10°	15°	20°
TH-26LX80	A	170	205	238	270	299
	B	161	155	148	141	132
	C	34	46	57	68	78
	D	466				
	E	700				
	F	108				
	G	62	58	53	49	44

対象機種	寸法	取り付け角度 0°	5°	10°	15°	20°
TH-26LX70	A	169	205	238	270	300
	B	169	165	159	152	144
	C	32	44	56	68	79
	D	473				
	E	657				
	F	107				
	G	62	57	52	47	42

対象機種	寸法	取り付け角度 0°	5°	10°	15°	20°
TH-26LX75S	A	169	204	238	270	299
	B	157	153	147	141	133
	C	22	34	46	57	68
	D	464				
	E	722				
	F	107				
	G	62	58	54	50	45

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

松下電器産業株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

松下電器産業株式会社
映像・ディスプレイデバイス事業グループ
〒571-8504　大阪府門真市松生町1番15号

パナソニックお客様ご相談センター
電話 フリーダイヤル 0120-878-365
FAX フリーダイヤル 0120-878-236
365日／受付9時～20時

M1205A6048 (MBS)